

地域ケア推進会議 報告書

【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2024年11月8日
作成 高齢者支援センター	医療と介護の連携支援センター
作成者	佐川 幸子

1.開催日時	2024年10月31日	(木)	13:00	～	14:00
2.会場	オンライン				
3.主催センター	連携				
4.参加人数	52名				
5.参加者内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者支援センター 15人		<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター 4人		
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者 13人 (うち、医師 3人)		<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者 18人		
	<input type="checkbox"/> 民生委員 人	<input type="checkbox"/> 老人会 人	<input type="checkbox"/> 住民 人		
	<input type="checkbox"/> 町内会自治会 人	<input type="checkbox"/> 警察 人	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 2人		
	<input type="checkbox"/> その他 (人)				
6.開催テーマ	住み慣れた場所で暮らし続けるために ～第2回 目的に合った医療機関、さがせますか？～				
7.地域課題	<p>(1)課題設定の背景</p> <p>2024年4月に地域ケア推進会議で発言された意見を元に医療と介護の連携支援センターで分析を行った結果、以下の4つの意見に大別された。・医療機関の情報を得るのにホームページ上では探すのが難しい ・医療機関の診療科に関わる細かな情報が見つけられない ・医療機関情報の収集の仕方や信頼のおける検索サイトが分からない ・医療機関を選ぶときに主治医意見書を書いてもらえるかわかるかという。 これらの意見から、専門職が医療機関を選定するために必要な情報にたどり着けていない現状が確認できた。</p> <p>(2)検討した地域課題</p> <p>専門職が医療機関を選定するために必要な情報にたどり着くことができないという課題がある。医師や医療機関の関係者とともに、専門職が医療機関を適切に選定するために必要な情報を明確化し、専門職が活用できる仕組み等を検討する。</p>				
8.会議の内容	<p>1:地域ケア会議の主旨・経緯</p> <p>2:医療機関選択にあたり、知っておいてほしいこと。訪問歯科で出来ることの例、訪問歯科を依頼するときにあった方がよい物(栄養サマリー)等。(つちや歯科クリニック 土屋孝治先生)</p> <p>3グループワーク テーマ「自身が対応した事例で、目的をもって、特定の処置・対応を提供している医療機関を探したことがありますか？それは、どんな処置・対応ですか？どのような方法を用いて情報収集しましたか？」の意見交換・共有</p> <p>4:グループ発表・まとめ・総括・アンケート</p>				
9.課題に対する対応策・今後の地域での展開	<p>地域ケア会議で発言された意見とアンケートに記載された意見をもとに医療と介護の連携支援センターで以下のとおり、分析を行った。現状、医療機関や介護事業所を探す場合、ネットで検索を行う事が多いことが分かった。しかし、ネットで検索をしても、目的の医療機関に辿り着かず、いつも相談している医療機関や知り合いへ相談し、助言を得ている現状もある。そうした場合、相談に対応した専門職によって、経験や知識差などから医療機関や介護事業所の情報が偏る傾向があり、必ずしも適切かつ公平な提案にならないという課題がある。また、「紙媒体の情報」は町田市の場合介護保険に関わるホームページのみであり、医療機関を検索するにあたって該当するツールが存在しない。グループワークの中の意見交換において、高齢の利用者や家族への情報提供にあたっては紙媒体の方が活用する機会が多い等の意見もみられた。今後の方針として、町田市の医療機関を取りまとめた情報媒体の作成検討及び情報収集を進める必要がある。</p>				
10.その他					

医療と介護の連携支援センター 確認日

月 日